

提案：チャレンジ

- 独自事業プロジェクトの展開
- なにを？ マーケティング結果：高度IT人材育成を
- なぜ高度IT教育プロジェクトか？

世界の高度IT人材育成への喫緊要求、マーケットの存在

なぜIT？ 世界共通のモンスター・コア・テクノロジー、
自然資源に依存せず人的資材に依存する、
後発部隊ほど先頭に行ける分野

原因？ 既存IT教育システムは

強イノベーションIT分野に適応困難、

なぜ？ 新興IT分野への不明な教育スキーム、産学間現場の乖離、

既存教育システムのイノベーション機能不全化

要は：新しい酒には新しい革袋を

新しい革袋の設計

- 産学官融合教育
- 実と学のタイトなカップリング
- フレキシブル・アドミニストレーション
- 世界を環境とする教育環境の整備：多様性の確保
- 多様な教員層の充実
- 明確なビジネス論理の徹底
- マーケティングとイノベーション
- 質の保証／ブランディング
- 地域とのグランディング

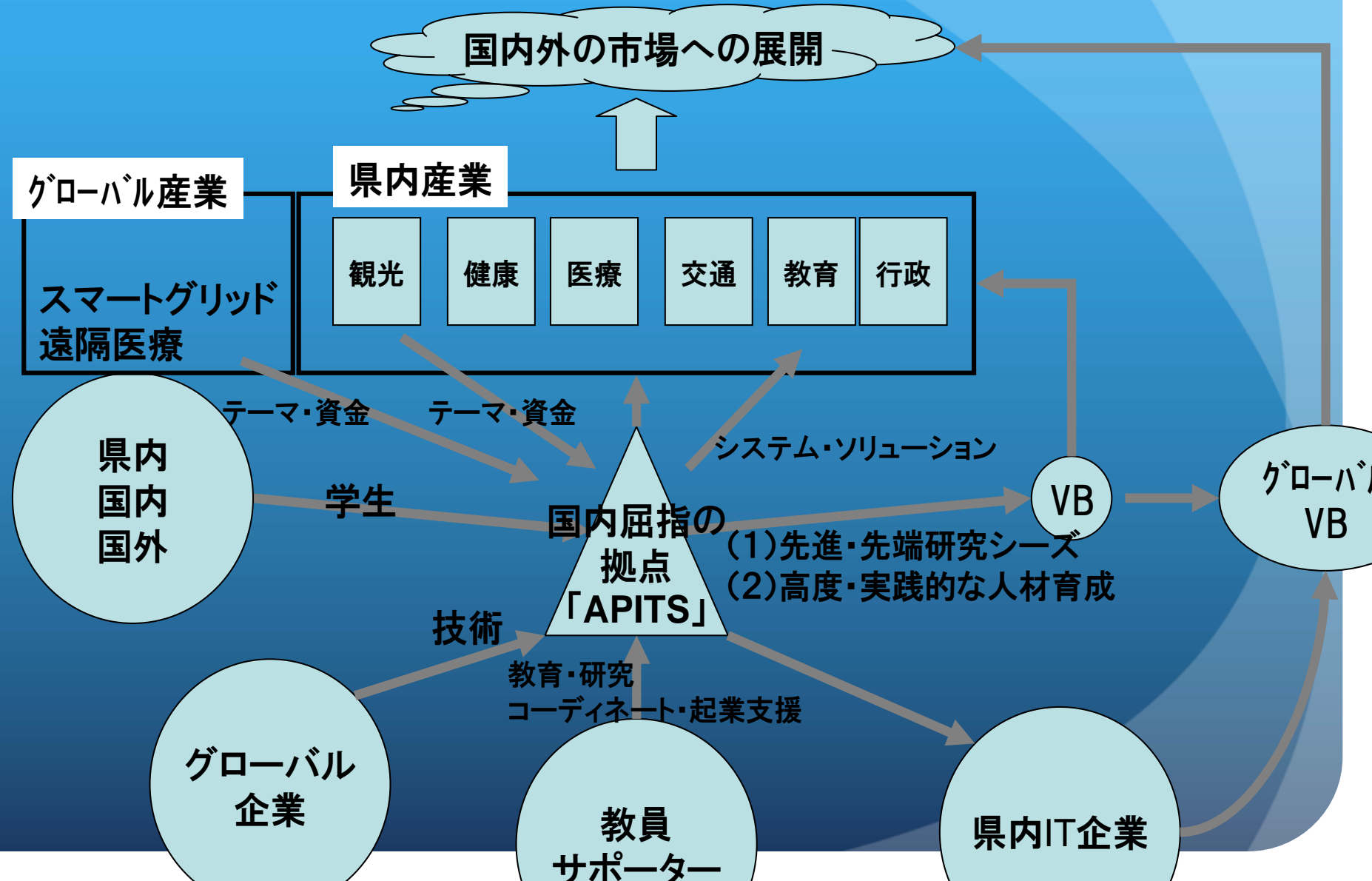
革袋の中身

- 多様な背景をもつ強い自己啓発者
- 英語、中国語、日本語教育
- 実学指向ITトップガン教育
- IT Based MBA教育
- 強力な教授陣

顧客（世界に門戸を開けて）

- IT起業家マインド学生
- 高度ITリーダー志望学生
- 世界に人的ネットワークを構築希望者
- 情報関係大学教員能力開発
- IT企業の若手、中堅のスキルアップ
- IT以外の各種専門分野のIT活用スキル獲得
- 自治体等の企画立案、評価者
- 各種営利、非営利団体マネージャー

APITS構想



事業化

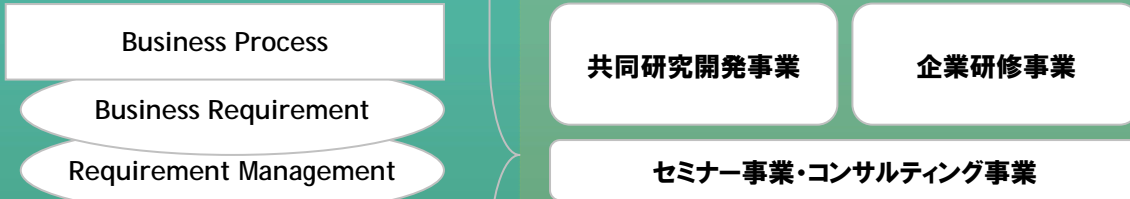
波及効果

アジア太平洋情報専門職大学院

Academic領域



Management領域

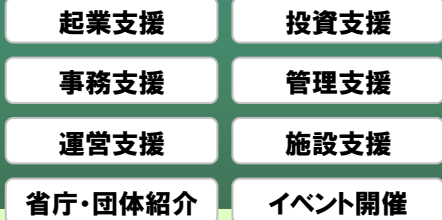


インキュベーション事業

ビジネスセンター機能



キャピタルビジネス



- 航空・宇宙/ケミカル/ロボットに関連する会社設立
- スマートグリッドによる蓄電・送電コントロールソフトウェア開発
- 新幹線・原子炉など危機管理ネットワークパッケージの開発と輸出
- リハビリ進捗と介護カルテのASPサービスおよび地域医療ネットワーク構築(遠隔治療・手術援護等)
- 日本コンテンツの配信と著作権管理IDC構築
- 人工知能と統計演算接続によるファイナンシャルパッケージの開発と販売

GNP: Gross National Product

経済規模の代表的指標として国内総生産(GDP)が使われたが、ここでは、グローバル市場競争を前提とするため、国民総生産(GNP)で、国民が海外で得る収益も含む経済指標で考えることとする。

(下記計算上、GNPを@で表記)

5年 大学院インキュベーション事業が中心に収益力の高い会社設立

10社 30億円/社
100人/社=1000人雇用
1000人×3000万/人=@300億円
(大学院インキュベーション事業実績)

10年 大学院卒業生が会社設立するため、収益性ではなく、数が増

100社 15億円/社
100人/社=1万人雇用
1万人×1500万/人=@1500億円